



# 幕末維新期の地域社会と領主

## — 御三卿一橋家領の事例から —



「和泉国」国立公文書館

幕末から明治初期に至る時期は、政治・経済・思想など多くの面で激動の時代でした。地域に生きた人々も、様々な方策によってこの時期を乗り切ろうと努めていました。今回は、地域と領主の双方に残された古文書の記述から、幕末維新期における地域・領主の試行錯誤の過程をみていきます。

岡山大学学術研究院社会文化科学学域 准教授

講師 **東野 将伸 氏**

著書:『日本近世の金融と地域社会』

『開く日本・閉じる日本 —「人間移動学」事始め—』など

**21** オープンセミナースペース  
月 日(木) **18:30-19:30**